Engineer

リポジトリで定義するインフラ

12,065行のYAMLにわたる19本のAnsible プレイブックと34個のロールで自社インフラを構築し、すべてのプレイを冪等にして、稼働中のホストを宣言した状態へ収束させた。

8月 2026

プラットフォームの設定が適用されるまで

プロビジョニングの実装概要です。再構築には認証情報とプロバイダー側の前提条件が必要です。

1.

宣言された設定

ホストの階層とグループ変数により、各マシンに適用すべき設定を指定します。

2.

Ansibleロール

Ansibleロールが、選択したホストに宣言された設定を適用します。

3.

サービス定義

systemdのユニットとサービス定義が、プロビジョニングされたサービスの実行方法を記述します。

19

稼働ホストを記述した状態へ収束させるプレイブック

状況. Engineer ApSは自社インフラをコードとして管理している。リポジトリは稼働中の公開サービスと、バックアップ・メール自動化を含むその他の構成を扱うが、それらを運用開始することは別の段階である。この範囲をコードに残すことで、記憶に依存せず調べられるようになる。

課題. 頭の中でなくリポジトリに全環境を記述し、ホストを説明するだけでなく、実際のホストを収束させる形式にする必要があった。

行動. 記録された実装は、12,065行のYAMLにわたる19のプレイブックと34のロールからなる。これらの数値は記録時点の段階を示し、現在のリポジトリ規模ではない。大きさ以上に構造が重要だった。構成はフラグでなくデータとし、ホストのtier group変数が実行ロールを宣言するため、引数なしの構築

でも全ホストを宣言状態へ収束させる。冪等性を願望でなく契約とし、収束済みなら変更0件、そう言えないプレイは未完了とした。4つのコマンド名前空間で、ホストへ触れない品質ゲート、読むだけのレポート、宣言に合わせて変更する構築、意図して変更し判定する検証の責務を分けた。

結果. リポジトリには宣言した環境の再構築に使う設定があり、誰かが覚えていたから成立していた部分が、失敗する検証へ変わった。サーバーのファイルを直接編集するより毎変更は遅く、途中まで適用される実行は最初から拒否するより悪いという、実際の費用もあった。そのため後に事前検査を置いた。意図的な交換条件として選び、維持した。

この経験をお客様のプロジェクトに

「リポジトリで定義するインフラ」を、お客様の組織の似た課題を考える出発点にしてください。この実績を支えたサービスを、お客様のプロジェクトにも提供できます。 実際の使用量に合わせてサーバーを構成し、月額費用を事前に把握したうえで、クラウドへの移行もクラウドからの移転も進めます。

サービスを見る お問い合わせ →

結果の背景を確かめる

この事例の状況、判断、結果をご覧ください。どの部分がお客様の制約の下でも生かせるか、どこに別の方法が必要かをご相談いただけます。 リポジトリで定義するインフラ — 19 稼働ホストを記述した状態へ収束させるプレイブック

サービスを見る お問い合わせ →

サーバー構成を誰かの記憶で はなくコードにしたいですか？

納品を担当するエンジニアに、プロジェクトについてご相談ください。着手前に、業務範囲、価格の算定方法、引き継ぎ内容を書面で合意します。

担当した役割：インフラ自動化エンジニア。 関連する分野： プラットフォーム設計, DevOps, インフラ, 自動化・CI/CD, 信頼性・バックアップ, Linux・サーバー, システム管理 および 文書作成. こちらのサービスも得意としています クラウドインフラ・移行, コードによるインフラ管理, DevOps・CI/CD自動化 および システム管理.

お問い合わせ サービスを見る

より多くの実績の **一つです** — そのすべてをこのサイトで公開しています。

どの項目も、状況、課題、実施内容、変化という同じ構成で記載しています。

すべての実績を見る

必要な改善を定める

デプロイの流れ、運用上のリスク、緊急対応の担当者をお知らせください。検査、復旧手段、明確な責任の所在を伴う変更の範囲を定められます。

料金を見る お問い合わせ →

サーバー構成を誰かの記憶ではなくコードにしたいですか？

「リポジトリで定義するインフラ」の判断の背景についてお尋ねください。仕事内容を説明し、お客様のプロジェクトを検討できる担当者が対応します。

サービスを見る

welcome@engineer.company +45 50 10 61 84 デンマーク、コペンハーゲン

このページを持ち歩く 連絡先カード

心を込めて丁寧に制作： D.

CVR 45969703 · Tagensvej 105C, 3. th, 2200 København N

著作権 © 2025 – 現在 · Engineer ApS · すべての権利を留保します。

印刷元： https://engineer.company/ja/portfolio/servers-you-can-rebuild-from-scratch/